

展望・エグゼクティブセミナー

— 転換期の金融機関経営と金融行政 —

日時

2016年 4月 5日 (水)
12:20~17:00 (受付開始12:00)

会場

トムソンロイター・セミナールーム
赤坂 Biz タワー30階 (港区赤坂 5-3-1)
http://pr.reuters.co.jp/features/map/map_jp.html

概要

マイナス金利政策、Fintechなど金融機関の経営を取り巻く環境は大きく変化しています。ウェルスファーゴ事件は顧客本位のビジネスモデルを徹底することの難しさを示しました。金融機関は、ガバナンス改革を進めながら、新しいビジネスモデルに挑戦すべき時代を迎えました。

本セミナーでは、金融界の有識者をお招きして、さまざまな観点からご講演をいただき、参加者の皆様と金融機関経営の将来について考えます。

参加対象

役員、監査役、部門長、シニアな管理者を幅広く対象とします。
社外取締役、社外監査役を含め、ご関心のある方々に広くお声がけください。

参加費用

会員5,000円 非会員10,000円
※会員/賛助登録(年会費/年賛助金 10,000円)して頂いた方は、
初めて受講する研修セミナーの受講費用を無料とします。
2回目以降は会員価格(5,000円/1日)で受講可能です。
金融機関の社外役員(個人会員)には すべてのセミナーを無料で提供します。

プログラム

12:20~12:35 「転換期に求められるガバナンス改革
～グローバル水準を実現し始めた金融機関の事例紹介」
FFR+代表(日本銀行金融高度化センター) 碓井 茂樹 氏

12:35~13:35 「変革の時代を迎えた金融機関経営、大きく転換する金融行政」
HC アセットマネジメント(株) 代表取締役社長 森本 紀行 氏

13:50~14:40 「ウェルスファーゴ事件の教訓」
プロモントリー・フィナンシャル・ジャパン 信森 毅博 氏

14:55~15:45 「Fintech 今後の展望」
(株)マネーフォワード Fintech 研究所長 瀧 俊雄 氏

16:00~17:00 「マイナス金利政策、Fintechと日本の金融の将来」
アジア開発銀行研究所所長
慶應義塾大学 経済学部 名誉教授 吉野 直行 氏

受講証明

CIA、CFE、CISA 等に係る CPE 申請のための受講証明を発行します(4CPE)

申し込み

協会ホームページよりお申し込みください。 https://ifra.jp/seminar_info/index.html